CHI-IKI OKOSHI KYORYOKU TIMES

地域おこし協力隊通信

千勝 数馬 編

第81回

こんにちは。地域おこし協力隊の千勝です。

雪も溶けてきて、暖かくなってきました。春は出会いと別れの季節ですね。

私の関わっている小中学生を対象としているクラブチームNoshiro Basketball Academyでも修了式が行われました。なかなか練習を再開できない状況は続きましたが、U15選手権大会に参加。昨年は第1回能代ジュニアウインターカップも開催でき、子どもたちの練習の成果を発揮する場所ができてよかったです。

バスケットの技術だけでなく、礼儀やマナーも大事にしてきました。バスケットを通して成長したことを生かして次のステージでも活躍を期待したいです。

そして今年は3年ぶりに能代カップが開催予定です。能代に来て2年になりますが、令和2年、3年と新型コロナウイルスの影響で中止になってしまい、まだ現地で能代カップを感じることができていません。全国の強豪校や、能代科学技術高校バスケット部の活躍を市民の方々に見ていただける機会であり、そして何より私自身が非常に楽しみにしています。皆さんが安心して生活できる状況になり、今年は能代らしいゴールデンウイークになることを祈っています。

問合せ　市民活力推進課☎89-2212

このコーナーでは、まちの元気さんを紹介します。

能代のちから No.110

女性たちの晴れ舞台を感染症対策を整えてサポートします

県美容生活衛生同業組合能代支部 支部長 加藤 妙子さん（62歳）

客には祭りと同じ貼るマスクの着用をお願いし、接客中も感染症対策に気を付けている

ヘアーサロン南通り
字寿域長根57-11　TEL：54-5532
（嫁見まつり参加申し込み受け付け中）

嫁見まつり
期日　5月21日(土)
会場　日吉神社（御指南町3-24）
定員　先着15組
※「Kids着物行列」参加の子ども（先着10人）も募集中（レーヌ美容室TEL52-0623）

●嫁見まつりで着付けなど担当

美容師としてヘアーサロン南通りを経営。県美容生活衛生同業組合能代支部の支部長も務めています。支部では毎年「中の申祭（さるさい）　嫁見まつり」の着付けやヘアメークを担当しています。新型コロナウイルスの影響により2年連続で中止を余儀なくされましたが、今年は5月21日(土)に開催されることが決まり参加者を受け付けています。

●美容師の技の競演

嫁見まつりは、縁結びや良縁の神様が祭られている日吉神社に、花嫁姿の女性が末永い幸せを祈ってお参りする祭りです。昭和の初めごろに、新妻や女児などが神社に参拝していた習わしが始まりといわれています。40年代からは結婚して1年以内の花嫁たちが現在のように参道を歩くようになりました。当時は結婚式が毎週のように行われていたこともあり、美容師たちが日ごろ磨いた腕を競い合う場でもあったそうです。平成19年から29年までは柳町商店街を練り歩く花嫁道中も行われました。

●縁結びのご利益に驚き

最近では、未婚女性の参加も増えました。その中で印象に残っているのが、両親に花嫁姿を見せたいと参加した女性。結婚の予定はありませんでしたが、祭りの翌月、素敵な出会いがあり、今はその方と結婚して幸せに暮らしているそうです。縁結びのご利益を強く感じました。

●強くたくましい女性に

祭りではワクチンの接種証明書の提出をお願いしたり、かつらでも着脱しやすい貼るマスクを用意したり感染症対策を万全に整えています。応募は少しずつ集まっています。コロナ禍で参加を決めてくれたことに感謝していますし、家族の理解もとてもありがたいです。参加を決めた方々には、幸せになってほしいのはもちろん、この状況を乗り越え、強くたくましい女性になってほしいです。